

戦略的基礎研究部会における調査審議事項(案)

【審議の主題】

科学技術イノベーションの創出に向け、大局的・長期的な視野で戦略的な基礎研究を取り巻く研究開発施策の全体像を俯瞰した上で、戦略的な基礎研究の在り方を検討するとともに、科学技術に関する研究環境の整備等に関する検討を行う。

【具体的審議事項】

1. 戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)等について

戦略目標等策定指針の制定

- ・戦略目標等の策定プロセスを踏まえた、戦略目標等策定指針の制定

戦略目標等について

- ・戦略目標等策定指針、策定過程、実施段階に対する評価の在り方 等

2. 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)について

WPIの在り方の検討について

- ・これまでのWPIの成果及び課題を踏まえた新たな制度設計 等

3. その他

競争的資金等の改革を踏まえた戦略的な基礎研究の在り方について

- ・「研究成果の持続的最大化」を目的とした施策の検討 等

戦略的な基礎研究の在り方について

- ・戦略的な基礎研究の効果的な評価指標や評価システム 等

「戦略的基礎研究」とは（研究の性格による分類）

第9回 総合政策特別委員会(平成27年1月20日)
配布資料(抜粋)

政策的要請

要請研究 (commissioned research)

政府からの要請に基づき、定められた研究目的や研究内容の下で、社会的実践効果の確保のために進められる研究。

戦略研究 (strategic research)

政府が設定する目標や分野に基づき、選択と集中の理念と立案者(政府)と実行者(研究者)の協同による目標管理の下で進められ、課題解決が重視される研究。

学術研究 (academic research)

個々の研究者の内在的動機に基づき、自己責任の下で進められ、真理の探究や科学知識の応用展開、さらに課題の発見・解決などに向けた研究。

研究の契機

研究者の内在的動機

研究の性格

知識の発見

社会実装

基礎研究 (basic research)

個別具体的な応用、用途を直接的な目標とすることなく、仮説や理論を形成するため又は現象や観察可能な事実に関して新しい知識を得るために行われる理論的又は実験的研究をいう。

応用研究 (applied research)

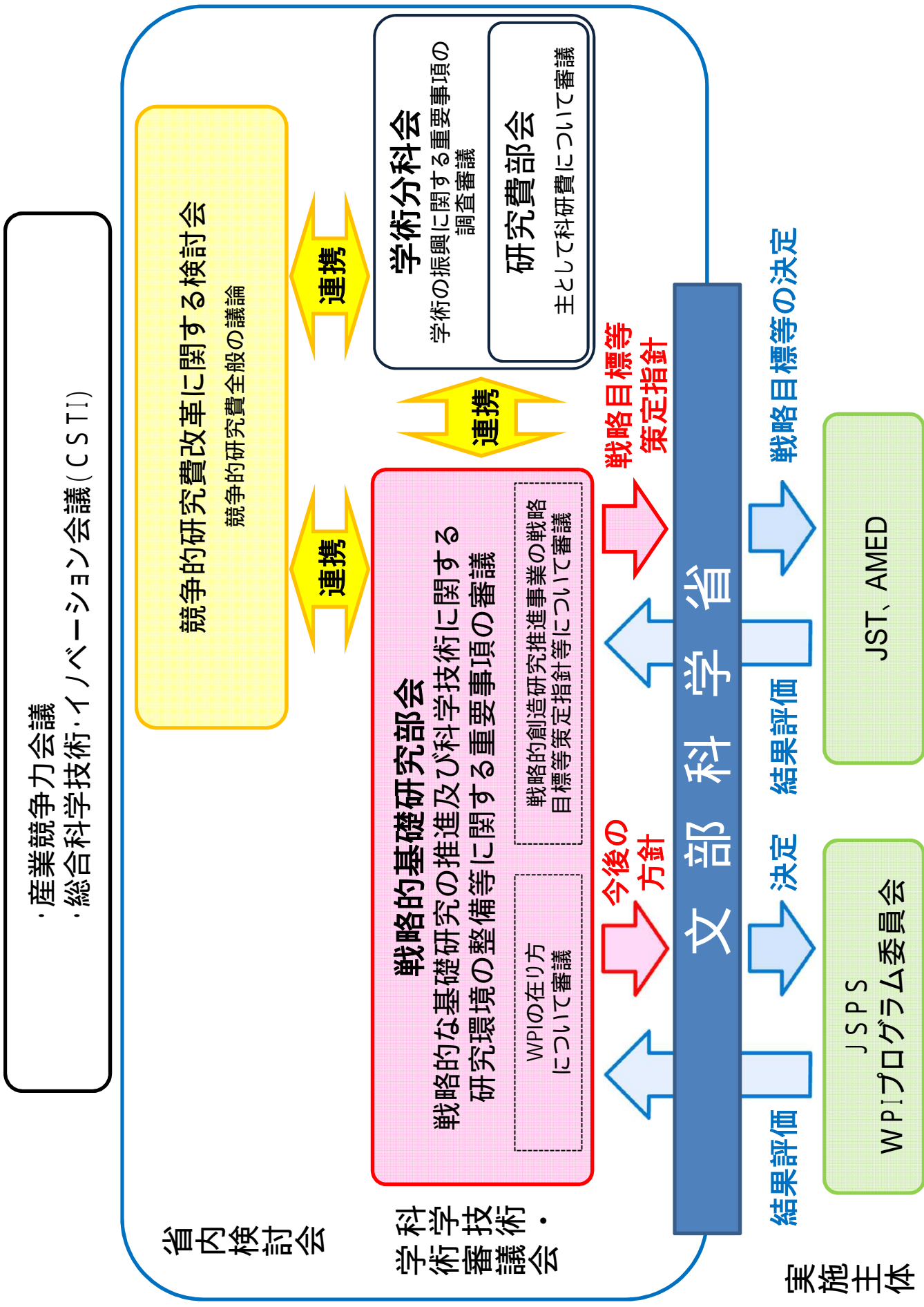
個別具体的な目標に向けて、実用化の可能性を確かめる研究や、既に実用化されている方法に関して、新たな応用方法を探索する研究をいう。

開発研究 (development research)

基礎研究、応用研究及び実際の経験から得た知識の利用であり、新しい材料、装置、製品、システム、工程等の導入又は既存のものからの改良を狙いとする研究をいう。

出典：「東日本大震災を踏まえた今後の科学技術・学術政策の在り方について（建議）」（平成25年1月17日科学技術・学術審議会）、
「科学技術研究調査報告」（総務省）、「Frascati Manual」（OECD）を踏まえた上で平成27年1月に文部科学省作成

戦略的基礎研究会と関連する他の会議等との関係について



戦略的基礎研究に対する期待と課題

【国民（納税者）】

- ・研究の進展による生活水準の向上や社会的課題の解決
- ・優れた研究成果の創出による国の存在感の向上や知的好奇心の充足
- ・目標の設定過程や税金の用途の透明化

【政府】

- ・「世界で最もイノベティブな国」などの国のビジョンの実現
- ・産業や研究における日本の国際競争力の維持・向上
- ・防災や医療などの公共セクターの抱える課題の解決

【産業界】

- ・オープンイノベーションに貢献する産業ニーズをとらえた研究の推進
- ・出口指向の意識づけなどアカデミアの意識改革とイノベーションを担う高度専門人材の供給
- ・公的機関における研究成果の産業界への円滑なつなぎ

戦略的基礎研究への社会的期待

【金融・起業家（『未来の産業界』）】

- ・新産業の創出に繋がる画期的な技術シーズの創出
- ・研究者におけるイノベーションマインドの醸成
- ・公的機関における研究成果のVC等をはじめとした金融界への円滑なつなぎ

戦略的基礎研究を巡る課題【本部会における関心事項】

- ・エビデンスを用いた目標設定過程の明確化及び透明化
- ・社会経済ニーズを捉えた目標設定や課題選定手法の確立
- ・新産業の創出につながる新興・融合分野の振興方策
- ・PM人材の育成などを通じたイノベーション人材の輩出支援
- ・研究における国際競争力の向上に向けた国際共同研究の促進や国際研究拠点の構築
- ・学界や産業界、金融界などのセクター間の連携強化
- ・社会経済に対し高いインパクトを与える研究者や研究組織を適切に評価する仕組みの構築
- ・科学コミュニケーション活動の促進等を通じた研究成果の社会・産業界・金融界等への適切な発信
- ・科学研究データ等研究成果のオープン化への対応

戦略的基礎研究を担う研究者への期待

- ・社会経済ニーズを意識した研究の推進
- ・新興・融合分野における研究の推進及び新産業の創出に向けた研究の積極的展開
- ・国際的な人的ネットワークの構築と国際共同研究の推進
- ・国民や産業界・金融界にとって分かりやすい形での成果の発信